



## Q. JAL撤退計画、日米合意と小牧基地の米軍使用

### A. 路線維持に向けて、できる限りの取り組みをする

野崎 八十治 議員



小牧基地に配備された空中給油機

**Q** 小型旅客9路線は、国・県の容認と責任で出発。僅か5年で撤退は、住民と自治体へ裏切りである。

予想される影響と内容は。歴史と経過の認識、基地の拡大強化の懸念は。日米合意の米軍の自衛隊基地への「訓練移転」米軍と自衛隊の施設の「共同使用」は、日本本土の沖縄化だ。裏切り行為の合意は白紙撤回すべき。

**A** 路線撤退となった場合、シエイエアが本社を移転することが予想される。そうした場合、法人税固定資産税と従業員の町民税の収入が無くなる。シエイエア以外の企業や商店も影響がある。基地機能の強化に繋がらないように、路線維持に向けて、できる限りの取り組みを進めているところである。

日米安全保障協議委員会の「米軍普天間飛行場移設日米共同発表」に關し、東海防衛支局長より直接説明を受けたが、新

聞等で発表された内容に  
限られたものである。  
また、共同発表の中の  
「沖縄県外への訓練移転」

と「施設の共同使用」に關しては、具体的な内容が  
明らかにされていない。

## Q. 地上デジタル放送切替えによる影響等は

### A. デジタル対応テレビに買い替えが必要

**Q** ①来年から地上デジタル受信機のないテレビは予定通り見えなくなるのか。  
②お金のない人への方法は。  
③受信機があれば従来通り無料の視聴はできるか。  
④他チャンネル料金は。  
⑤豊山チャンネルはどうなるのか。  
⑥スターキャットは、住民に不信や混乱を招かない慎重な対応が望まれる。

**A** ①見えなくなる。  
②国がNHK受信料全額免除世帯に簡易デジタルチューナーを無償で配布している。  
③見ることが出来る。  
④大きな変動は無い。  
⑤デジタル化し、継続。  
⑥広報・ホームページを通じて、準備に必要な情報を提供する。

【その他の質問】  
江川交差点より東の町道拡幅について